

<対策のポイント>

6次産業化に係る市場規模の拡大に向けて、農林漁業者等の加工・直売の取組、地域での食育の推進、持続可能な循環資源活用の推進、研究開発・成果利用の促進のため、地域内に雇用を生み出す取組や施設整備を支援します。

<政策目標>

- 6次産業化の市場規模の拡大（6.3兆円 [平成28年度] → 10兆円 [平成32年度まで]）
- 第3次食育推進基本計画の目標の達成
- バイオマス産業都市における新産業を400億円規模まで拡大 [平成37年まで]

<事業の内容>

1.加工・直売の取組への支援

○農林漁業者等が取り組む新商品開発や販路開拓等の取組及び加工・販売施設等の整備を支援します。

2.地域での食育の推進

○地域食文化の継承、和食給食の普及、農林漁業体験、食育推進リーダーの育成、共食の機会の提供、食品ロスの削減の取組等の食育活動を支援します。

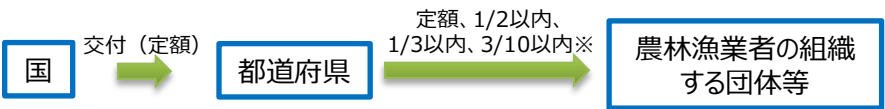
3.持続可能な循環資源活用の推進

○バイオマス産業都市におけるプロジェクトの実現に必要な調査・設計等及び施設整備、営農型太陽光発電の高収益農業の実証試験等の取組、メタン発酵消化液等の肥料利用促進のための取組、フードバンク活動推進のための取組を支援します。

4.研究開発・成果利用の促進

○新技術を活用した新たな高付加価値商品等の創出・事業化に必要な技術実証、マーケティング等を支援します。

<事業の流れ>



※事業ごとに交付率は異なります。

<事業イメージ>

1. 加工・直売の取組への支援

<新商品開発、販路開拓等の取組支援>

例：地域の稀少品種小麦を使用したパンの新商品開発
商談会等への出展

<加工・販売施設等の整備の支援>

支援対象施設の例

(加工施設) (加工機械) (直売所)

2. 地域での食育の推進

<地域の関係者が連携して取り組む食育活動を推進>

(農林漁業体験) (食文化継承の取組)

生産現場における農業体験等
料理講習会、食育授業等

(和食給食の普及)

食育授業、調理体験等

3. 持続可能な循環資源活用の推進

<メタン発酵消化液等の肥料利用の促進>

肥効分析
現地実証試験

<フードバンク活動の推進>

検討会の開催
倉庫のリース

4. 研究開発・成果利用の促進

研究開発 → 研究開発成果の利用 → 設備投資、量産化・事業化

農林漁業者
民間事業者
地方自治体
公設試験場

連携して
新技術等の導入・現場実証を実施